

# 大阪府文化芸術活動（無観客ライブ配信）支援事業 プロモーションライブを開催します

フリップ①

- 府内の劇場、演芸場やライブハウス等の施設が、文化の発信拠点としての社会的な役割を継続できるよう、『無観客ライブ配信』事業の立上げ・普及を支援する補助制度を創設し、**現在、申請受付中**。
- 補助制度の趣旨等を広く周知するため、**プロモーションライブを開催**。クラスターが発生し、感染拡大防止のため施設名の公表に協力いただいたライブハウス**3**者が共同して実施する。
- 出演者は、大阪のライブハウスから巣立ったアーティストに出演を依頼し、それぞれの思いをもって参加いただけることとなった。
- この取組を通じて、大阪の小屋文化を盛り上げていく。

## プロモーションライブの概要

開催日時

令和2年6月7日（日）  
16時から2時間半程度（予定）※生配信

出演者  
（予定）

**BURNOUT SYNDROMES**さん 矢井田瞳さん  
**KANA-BOON**さん  
※状況により、変更となる場合があります。

配信方法

特設ホームページ（<https://osakalive.net/>）にて  
無料配信

【備考】

音楽業界で策定されたガイドラインに基づき、ライブ会場は非公開。  
（一般の方が会場周辺で入待ち、出待ちを行うことを避けるため）

## 無観客ライブ配信支援事業補助金の概要

補助  
対象者

府内の劇場、演芸場やライブハウス等の施設  
（50名以上収容可能）の運営事業者

補助  
対象事業

無観客ライブの動画制作及び配信事業の経費

補助金額

1施設あたり70万円上限

応募期間

7月17日（金）まで  
※200件程度の補助を予定

・補助事業による無観客ライブは5月30日から始まっている。  
実施予定を府HPにて掲載中。ぜひ、ご覧ください。

# 商店街の需要喚起に向けた取組み ～商店街の感染症対策支援～

フリップ②

「府民」、「商い」、そしてみんなで守ろう「おおさか」を ～商店街へ出かけよう!～

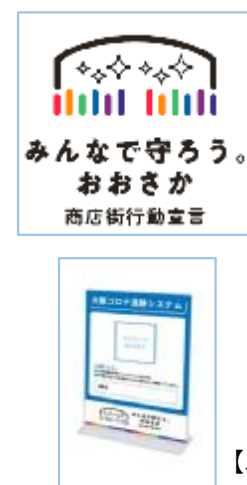
- ◆ 商店街の需要喚起のためには、まずは府民の皆さんが安心して訪れ、買い物をすることができる環境づくりが必要。そのため、府域のモデルとなる100商店街で「感染症拡大予防対策」と「啓発」を実施し、「安心な商店街」を発信する取組みを順次展開。
- ◆ 「みんなで守ろう。おおさか」をスローガンに、本日より、4つの商店街において、取組みを先行スタート。
- ◆ 今後、国の施策とも連動し、次なる需要喚起の取組みにつなげる。

先行実施商店街		戎橋筋	駒川	千林	天神橋筋
取組み内容	拡大予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 商店街内の共用スペースへの消毒液の設置</li> <li>▼ <u>卓上POP</u>による「大阪コロナ追跡システム」の活用促進等</li> </ul>			
	啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 商店街内に<u>商店街行動宣言「みんなで守ろう。おおさか」</u>をPRするのぼり、タペストリーの設置</li> <li>▼ 「<u>新しい生活様式</u>」の実践を促す啓発ポスター、サインの掲示、商店街内でのアナウンス放送の実施 など</li> </ul>			

【新しい生活様式の啓発ポスター】



【PRロゴ】



【のぼり等】



※イメージ画像

【卓上POP】

6/3～  
先行実施



6月中旬～  
順次、100商店街で  
更なる取組みも展開!!



今後、国が実施するGoToキャンペーン(7月下旬予定)とも連動し、需要喚起に向けた次なる取組みにつなげていく

## 今年度の①大阪・光の饗宴（御堂筋イルミネーション）と②御堂筋オータムパーティーについて

フリップ③

### ①大阪・光の饗宴（御堂筋イルミネーション）

- ◆大阪の冬の風物詩として定着。感染拡大を抑えつつ社会経済活動が再び元気になるための「未来の光」として、今年も実施の方向。11月にはスタートできるよう調整。
- ◆大阪・光の饗宴のコアプログラムである「OSAKA光のルネサンス」やエリアプログラムなどの連携イベントについては、今後関係者と協議。

開催概要（予定）

- ・開催期間：11月～12月（調整中）
- ・実施区間：梅田～難波（全長約4km。調整中）
- ・府予算額：2億3,963万円



### ②御堂筋オータムパーティー

- ◆大阪の魅力を国内外に発信するプロモーションイベント。昨年度40万人の来場者があり、感染リスクを避けられないため、開催を見送る方向。今後実行委員会で決定。

開催実績（令和元年度）

- 開催日：令和元年11月4日（月・振替休日）
- 実施区間：御堂筋（久太郎町3交差点～新橋交差点）
- 府予算額：1億800万円
- 来場者数：40万人

# 『避難所運営マニュアル作成指針』（新型コロナウイルス感染症対応編）

フリップ④

府域では感染拡大が抑制するも、治療薬やワクチンの開発がされるまでは新型コロナ対応は長期化  
 ⇒ 今後も「ウイルスとの共存」を前提しつつ、災害対応を考慮する必要

従来の『避難所運営マニュアル作成指針』

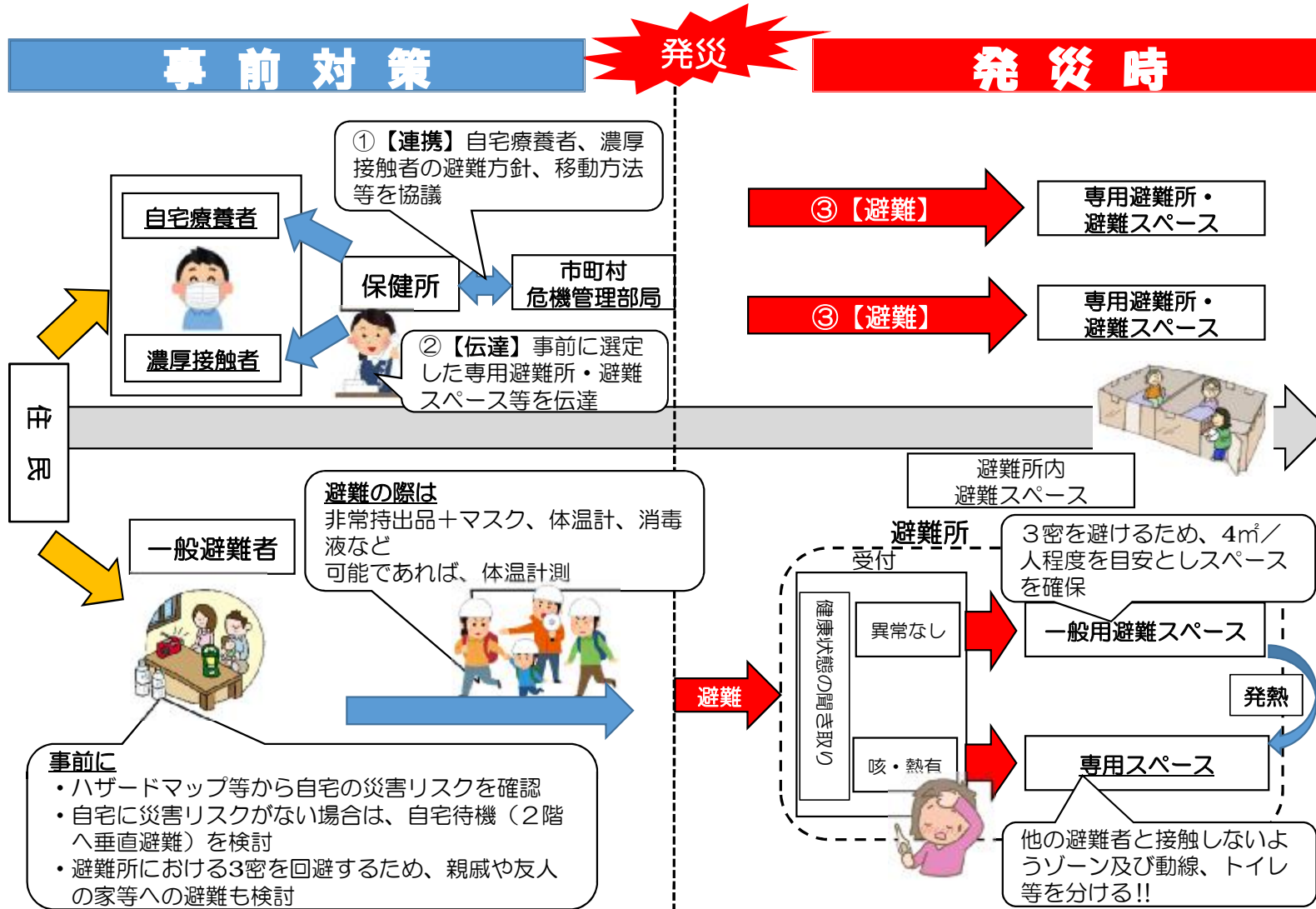


（新型コロナウイルス感染症対応編）

各市町村が新型コロナを踏まえつつ、避難所運営にあたり考慮すべき事項を具体的に記述

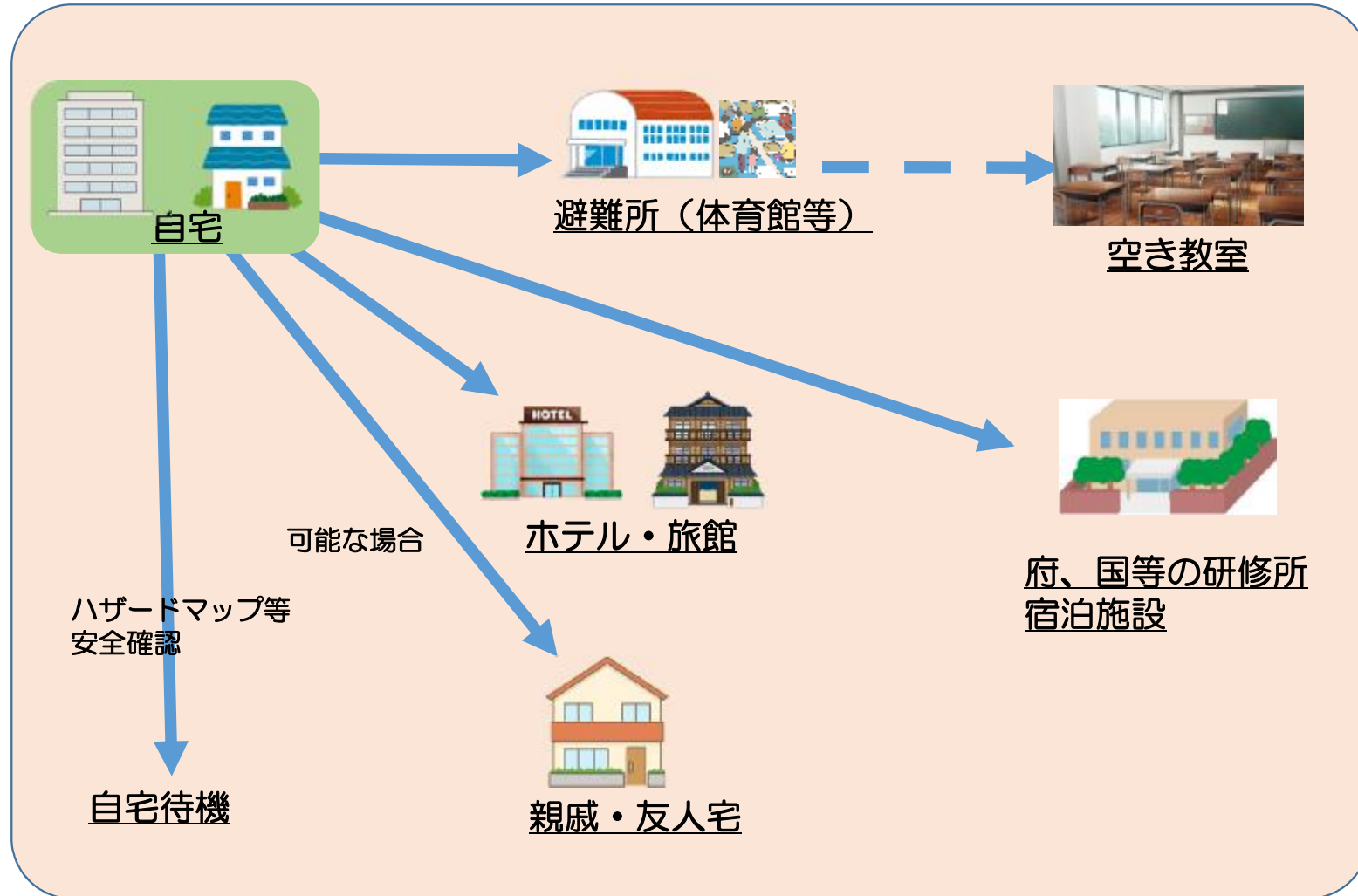
## 【避難所運営のポイント】

<p>新型コロナウイルスを知る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新型コロナウイルスの特徴等を理解し対策をとる                      ⇒ 「<u>3つの密</u>」にならないような対策の徹底</li> <li>■ 専門的知見を有する保健所との連携が必要</li> </ul>
<p>多様な避難所等の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 指定避難所に加えて、                      ⇒ 自宅が安全な場合は、☞自宅待機（2階へ垂直避難）                      ⇒ 親戚や知人宅など安全な場所がある場合☞「分散避難」</li> <li>■ 管内あるいは府内に所在するホテルや旅館等の活用</li> <li>■ 学校における使用していない空教室等の活用 など</li> </ul> <p style="text-align: right; background-color: #fff9c4; padding: 2px;">追加点①</p>
<p>避難所における感染防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 避難所等における感染防止を図るため、                      ⇒ 自宅療養者、濃厚接触者及び一般の避難者のための避難所・避難スペース区分</li> <li>⇒ 避難所における、世帯間の空間確保や発熱者への対応</li> <li>⇒ 避難所における「人と人の距離の確保（世帯間で1～2m以上の間隔、<u>一人当たり4㎡程度</u>を目安）」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」など感染防止の徹底 など</li> </ul> <p style="text-align: right; background-color: #fff9c4; padding: 2px;">追加点②、③</p>



# 作成指針（新型コロナウイルス感染症対応編）の主な追加点（①多様な避難所等の確保）

フリップ⑥



# 作成指針（新型コロナウイルス感染症対応編）の主な追加点（②避難所レイアウト（例））

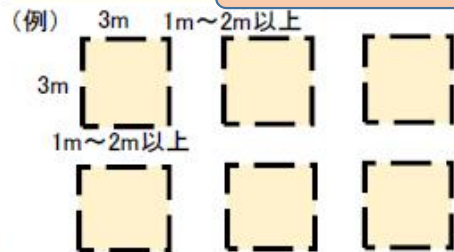
フリップ⑦

＜従来＞



＜短期間避難の場合＞

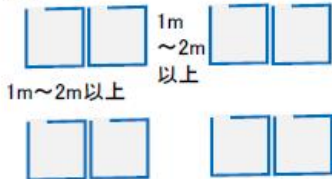
テープ等による区画表示



- 一家族が一区画を使用し、人数に応じて区画の広さは調整する
- 家族間の距離を1m以上あける
- ※スペース内通路は出来る限り通行者がすれ違わないように配慮する必要がある

＜長期間避難の場合＞

テントを利用した場合

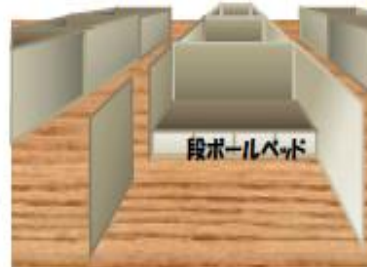
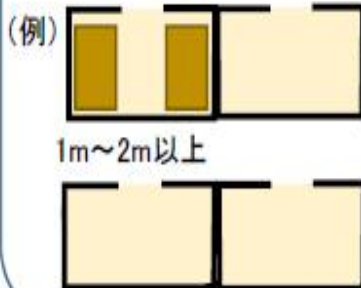


○テントを利用する場合は、飛沫感染を防ぐために屋根がある方が望ましいが、熱中症対策に十分注意することが必要



パーティション等を利用した場合

○飛沫感染を防ぐため、少なくとも座位で口元より高いパーティションとし、プライバシーを確保する高さにすることが望ましい。また、換気を考慮しつつ、より高いものが望ましい。



パーティション

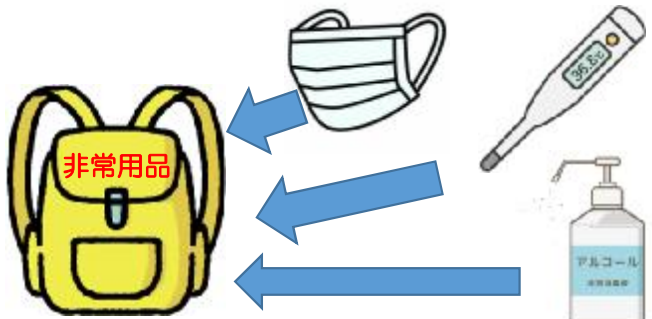


カーテン

# 作成指針（新型コロナウイルス感染症対応編）の主な追加点（③府民の皆さまへのお願い等）

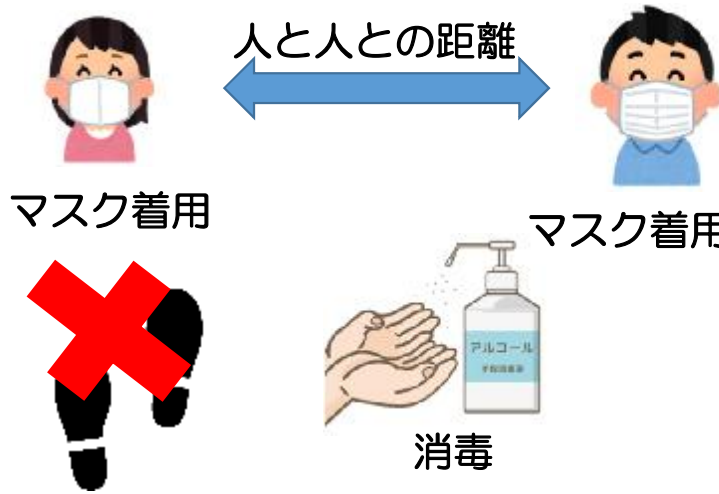
フリップ⑧

■ 災害時は「まず命を守る行動」  
➔ 躊躇なく行動  
(あらかじめ避難先を決定)



携行お願いします！

■ 避難所では…  
➔ 「うつさない・うつらない」配慮



人と人の距離

マスク着用

マスク着用

土足厳禁

消毒

## 【今後の予定】

- 6月下旬 市町村職員を対象とした研修会を開催
- 7月以降 市町村と連携しつつ、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営訓練を実施予定

